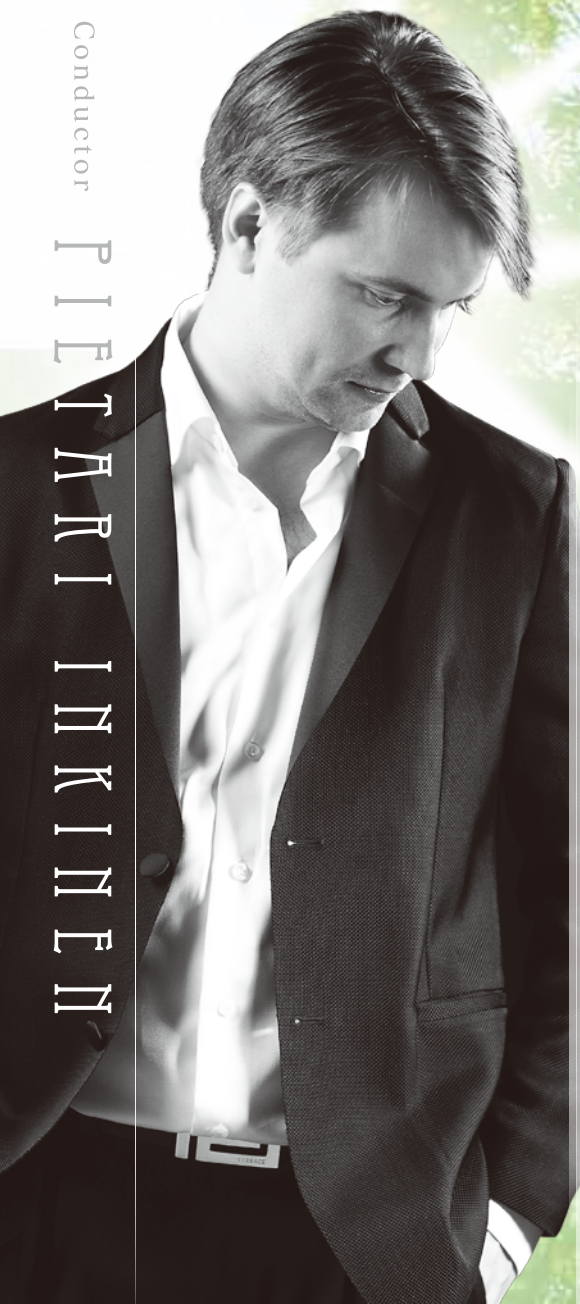


人、音楽、自然 — 日本フィルのテーマです。



日本フィルハーモニー交響楽団

Conductor
PIETARI INKINEN



ブルックナー 若き感性が描く清冽な音宇宙

第669回 東京定期演奏会

ブラームス： ピアノ協奏曲第1番

Johannes Brahms
Concerto for Piano and Orchestra No.1, op.15

ブルックナー： 交響曲第7番

ハース版
Anton Bruckner
Symphony No.7, WAB 107
Haas Edition



ピアノ：アンジェラ・ヒューイト

※ファツィオリ社製ピアノで演奏致します。

Piano
ANGELA HEWITT

指揮：ピエタリ・インキネン
[首席客演指揮者]

2015 4.24 [金] 19:00 開演 18:20 開場 4.25 [土] 14:00 開演 13:30 開場 プレトーク「本日の聴きどころ」開場 13:00
サントリーホール

■ 料金 (消費税込み) 好評発売中
S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200
C ¥4,200 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500
※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

■ お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター
TEL 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) FAX 03-5378-6161 (24時間)
Webサイト www.japanphil.or.jp [席を選んでお申込みできます]
●チケットぴあ…(0570)02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/249-420
●e+【イープラス】…<http://eplus.jp>
●ローソンチケット…(0570)000-407(オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/35733
●サントリーホールチケットセンター…0570-55-0017

託児サービス (事前申込制・有料)
イベント託児® マザーズ
TEL 0120-788-222 (平日10:00~17:00)

初披露となるインキネンのブルックナー7番！ アンジェラ・ヒューイトを迎えた豪華重量級プログラム。

首席客演指揮者ピエタリ・インキネンとは継続的にマーラーに取り組んでいますが、今回はマエストロたっぴの希望でブルックナーに取り組めます。どちらかというとな配の大巨匠の指揮によって演奏されるイメージが強いブルックナー。でも今回は34歳の若き感性によってその音宇宙が描かれます。マーラー、シベリウスという近代の2大作曲家に集中してきた指揮者とオーケストラが、今回はブルックナーという新たな大海へ旅立ちます。また前半には現代を代表する名ピアニスト、アンジェラ・ヒューイトが24年ぶりに日本フィルと共演します。曲はこちらも大作ブラームスのピアノ協奏曲第1番。長いキャリアに裏打ちされた、深みのあるブラームスを彼女がこよなく愛するファツィオリ社製ピアノで聴くことができる非常に貴重な機会です。濃厚かつ重量級のプログラム、どうぞご期待ください。

東京定期土曜限定プレトーク
「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

13:00 プレトーク開場
13:10 プレトーク開始 松本 篤也氏
(1階席1列~14列でお聞きください)
13:25 プレトーク終了
13:30 一般開場
14:00 開演



指揮：
ピエタリ・インキネン
[首席客演指揮者]

国際舞台で活躍し、注目を集めている指揮者ピエタリ・インキネン。2008年よりニュージーランド交響楽団の音楽監督を務め、ニュージーランドでのツアーとNAXOSへのレコーディングが高い評価を得て、2010年11月のヨーロッパツアー(ソリストにヒラリー・ハーン)では各地で大成功をおさめた。また2009年9月より日本フィルハーモニー交響楽団の首席客演指揮者も務め、2013年3月、4月の《ピエタリ・インキネンのシベリウス・チクルス》では、シベリウスの交響曲全曲を演奏し、各紙で絶賛された。オペラの分野においてもフィンランド国立オペラにて《エフゲニー・オネーギン》を含む3作品を指揮。ベルギー王立モネ劇場では、ピナ・パウシュ舞踊団との《春の祭典》で、ベルリン国立歌劇場、バイエルン州立歌劇場では《エフゲニー・オネーギン》でデビューし、大成功をおさめた。また、2013年からは、パレルモ及びメルボルンで《ニーベルングの指輪》を指揮、多方面より高い評価を得た。録音も積極的に行っており、日本フィルとは「チャイコフスキー交響曲第4番」、マーラー交響曲第1番「巨人」及び5番、「シベリウス交響曲第2番」をリリース。4月にシベリウス交響曲全集のリリースも予定されている。



ピアノ：
アンジェラ・ヒューイト

世界で最も高く評価されている人気ピアニストの一人。世界各地でのリサイタルのほか、著名オーケストラと定期的に共演している。今シーズンのハイライトとして、ワシントン・ナショナル響、バンクーバー響、日本フィル、バンベルク響、アカデミア・フィルモニカ・ディ・ボローニャ、スウェーデン室内管等との共演や、アンネ・ゾフィー・フォン・オッターとの米国ツアーが挙げられる。またソロ・リサイタルでは、ウィグモア・ホール(ロンドン)、バッハ・フェスト(パース)、ミュージック・ヘボウ(アムステルダム)等に出演する。ハイペリオン・レーベルからの録音は国際的な評価を得ており、特にバッハの鍵盤作品集は、ヒューイトの「バッハ弾き」としての評価を決定的なものとした。最新版はONDINEレーベルからリリースされたリントゥ指揮フィンランド放送響とのメシアン「トゥランガリラ交響曲」である。3歳でピアノを始め、ジャン=ポール・セヴィラに師事。1985年トロン国際バッハ・ピアノ・コンクールで優勝し、一躍世界の注目を集めた。現在、カナダ、イギリス、イタリアに居を構え、イタリア、ウンブリア州ではトラジメー音楽祭の芸術監督をつとめている。

次回 東京定期演奏会 第670回東京定期演奏会

2015年 5月15日(金) 19:00 開演(18:20開場) 16日(土) 14:00 開演(13:30開場)

サントリーホール

プログラム

【日本フィル・シリーズ再演企画第8弾】

黛 敏郎:フォノロジー・サンフォニック 林 光:Winds(第24作)
三善 晃:霧の果実(第35作) 矢代 秋雄:交響曲(第1作)

料金(消費税込み)

S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200 C ¥4,200 P 完売 Ys(25歳以下) ¥1,500
好評発売中



指揮：
下野 竜也